

平成31年2月28日

各報道機関担当記者 殿

## オキシトシンの愛情効果を解明！ 研究成果に関する記者説明会のお知らせ

このたび、金沢大学医薬保健研究域医学系血管分子生物学の山本靖彦教授，子どものこころの発達研究センターの東田陽博特任教授，医薬保健研究域医学系神経解剖学の堀修教授，医薬保健研究域医学系機能解剖学の尾崎紀之教授，医薬保健研究域医学系脳神経外科学の中田光俊教授，公立小松大学，東北大学，ハーバード大学（アメリカ合衆国），クラスノヤルスク医科大学（ロシア）などの国際共同研究グループは，社会性行動に重要な愛情ホルモンであるオキシトシン（※）の脳内移行および中枢神経での作用発揮の分子メカニズムを発見しました。

本研究成果は，“親子の絆”や“愛情”行動の分子機序の理解につながり，育児放棄や虐待など，今日の深刻化する社会問題の解決の一助になる可能性を秘めています。

本研究成果は，2019年2月25日（英国時間）に英国科学誌 Nature Research 出版誌「Communications Biology」のオンライン版に掲載されました。

つきましては，本件について下記のとおり記者説明会を開催しますので，ご案内いたします。

### 記

1. 日時 平成31年3月5日（火）14時00分から（30分程度）
2. 場所 金沢大学宝町キャンパス医学図書館2階 十全記念スタジオ（金沢市宝町13番1号）【別紙地図参照】
3. 説明者 山本 靖彦 医薬保健研究域医学系 教授  
東田 陽博 子どものこころの発達研究センター 特任教授
4. 内容 パワーポイント資料による研究内容の説明，質疑応答

※ オキシトシン

脳下垂体後葉ホルモン的一种。母性や人間関係の形成などの社会行動や、不安の解消などに大きく関係しているといわれている。

-----  
**【本件に関するお問い合わせ先】**

■ 研究内容に関すること：

金沢大学医薬保健研究域医学系血管分子生物学 教授

山本 靖彦（やまもと やすひこ）

TEL：076-265-2182

E-mail：bc2@med.kanazawa-u.ac.jp

金沢大学子どものこころの発達研究センター 特任教授

東田 陽博（ひがしだ はるひろ）

TEL：076-265-2455 または 2458

E-mail：haruhiro@med.kanazawa-u.ac.jp

※なお、本研究内容に関する説明会前のお問い合わせは受付いたしません。

■ 広報担当：

金沢大学総務部広報室広報係

嘉信 由紀（かしん ゆき）

TEL：076-264-5024

E-mail：koho@adm.kanazawa-u.ac.jp

金沢大学医薬保健系事務部総務課総務係

上山 聡子（うえやま さとこ）

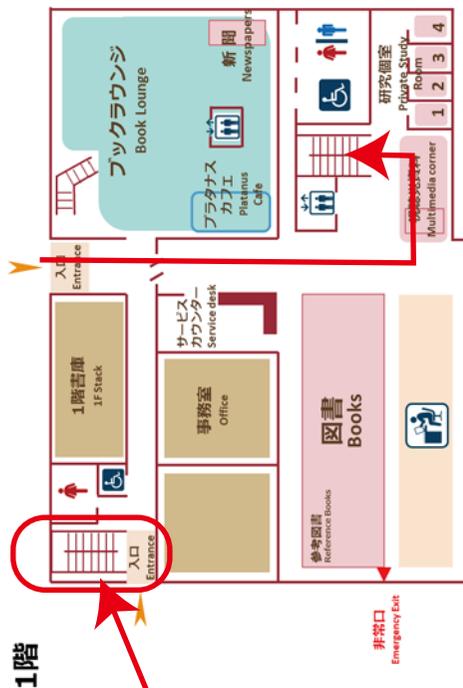
TEL：076-265-2109

E-mail：t-isomu@adm.kanazawa-u.ac.jp

# 金沢大学 宝町キャンパス 案内図

至鈴見

正面の入口から入り、ゲートを通った階段から2階へあがってください。



小立野  
大学病院前  
バス停

医学部  
記念館

十全講堂

医学類A棟

医学類B棟

つくしんぼ  
保育園

医学類C棟

医学類D棟

遺伝子  
研究施設

医学図書館

実験動物  
研究施設

医学類E棟

アイソ  
トープ  
総合  
研究施設

医学類G棟

医学類  
教育棟

医学類F棟

立体駐車場

医学類  
福利施設

課外  
活動施設

医学部  
創立150周年  
記念モニュメント

県道金沢井波線

至笠舞

如来寺前  
バス停